

むくのみだより



4月号

平成28年4月8日

港区立赤羽幼稚園長 小鹿原 賢

むくの木が見守る赤羽幼稚園

園長 小鹿原 賢

平成28年 春 4月…。

15名のかわいいさくら組の皆さんの入園、

28名のお兄さん・お姉さんになったゆり組の皆さんの進級、

おめでとうございます。

園庭にある桜の花がきれいに咲き、入園・進級の春をお祝いしています。

江戸時代よりあったといわれる樹齢250年を超える大きなむくの木は、子どもたちの成長を見守ります。四季折々の色鮮やかな草花に囲まれた環境で、これから始まる幼稚園での生活や遊びは、子ども同士のかかわり合い、さくら組さんとゆり組さんとのかかわり合い、やさしい先生方の教え、様々な自然・生活体験や交流活動、そしてあたたかいご家庭の励ましで、充実し楽しいものになるでしょう。

幼稚園の教室前の掲示板にある、「ようちえんの1年」の写真をみると、遠足や園外活動、小学生との交流、夕涼み会、縁日ごっこ、剣道教室等々…、楽しい活動での笑顔だけでなく、真剣な顔、凛々しい顔も写っていて、子どもの成長ぶりがよくわかります。

一日の始まり、園生活の始まりは、元気の良いあいさつからです。私は、幼稚園玄関前で、今年も子どもたちを、「おはようございます。」と握手で迎えます。お家の方も一緒にあいさつをしていただくと、子どものあいさつがよくなることを実感できます。あいさつを身に付け、出会いを大事に、始まりを大事にする子どもに育ててほしいと願っております。

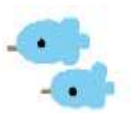
赤羽幼稚園教職員一同、今年度も笑顔を絶やさず、子どもたちのより良い成長のために努力する所存でございます。どうぞ、よろしくお願いいたします。

<幼稚園の庭から>

アンズ



ムスカリ



チューリップ



シンボルツリー「ムクノキ」

